

独立行政法人航空大学校における授業料の見直しについて

航空大学校の授業料については、平成22年の独立行政法人改革により、当校の訓練経費の一部を航空会社と学生が負担することとなったため、平成23年度から平成27年度までに段階的に引き上げられてきました。

また、平成30年度から養成定員の拡大(72名→108名)の際にも同様に授業料の値上げが行われ、それ以来、現在の授業料の金額になっております。

近年の物価高や円安の影響により、今後も訓練機の燃料費や修繕費の高騰・高止まりが想定されることから、国の方針や関係者との調整を踏まえ、令和7年度入学生より授業料の値上げを行うこととしました。

新しい授業料については、4月下旬頃に公表予定の「令和7年度航空大学校学生募集要項」でお知らせいたします。

我が国の航空界では、パイロットの大量退職が見込まれている状況から、新規のパイロット養成が急務となっております。

当校としては唯一の公的なパイロット養成機関として、1人でも多くの優秀なパイロットを航空界に送り出したいと考えております。事情ご斟酌のうえ、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。